令和５年度　沖縄県高等学校新人体育大会

第 39 回沖縄県高等学校新人弓道競技大会実施要項

主　催　沖縄県高等学校体育連盟・沖縄県教育委員会

後　援　公益財団法人沖縄県スポーツ協会・那覇市・那覇市教育委員会
ＮＨＫ沖縄放送局・琉球新報社・沖縄タイムス社・株式会社ラジオ沖縄・沖縄テレビ放送株式会社・
琉球放送株式会社・琉球朝日放送株式会社

主　管　沖縄県高等学校体育連盟弓道競技専門部・沖縄県弓道連盟

１．期　　日　開始式・競技　令和５年１０月１日（日）

２．会　　場　開始式・競技　奥武山弓道場

３．競技規定　全国高等学校弓道競技規則による。

４．競技方法

(1)団体戦（ア）予選はチーム５人各自４射、計 20 射とし、的中数上位より４校を決勝通過とする。
（イ）決勝は４校によるトーナメント戦で、４位まで決定する。
（ウ）行射は坐射、制限時間は８分とし、同的中数の時は射詰で決定する。
（エ）選手変更は競技開始前に１回、競技開始後に２回認める。

(2)個人戦（ア）予選は４射（団体参加者は団体の４射）２中以上を通過とする。行射は立射。
（イ）準決勝は４射を行い、３中以上を通過とする。
（ウ）決勝は１本競射を行い、１位から３位を決定する。

５．参加資格

(1) 沖縄県高等学校体育連盟に加盟している高等学校の１・２年に在学する生徒であること。
(2) 令和５年度沖縄県弓道連盟に登録済みの者であること。
(3) 平成 17（2005 年）４月２日以降に生まれた者とする。但し、同一学年での出場は１回限りとする。
(4) チームの編成においては、全日制課程・定時制課程・通信制課程の生徒による混成は認めない。
(5) 出場する選手は、あらかじめ健康診断を受け在学する学校長の承認を必要とする。但し、学校感染症に感染している生徒の大会への参加は認めない。
(6) 転校・転籍後６ヶ月未満の者の参加は認めない。但し、一家転住等やむを得ない事情の場合は、所属高等学校長の申請により、県高体連会長の認可があればその限りではない。

６．引率・監督について

(1) 引率責任者は、団体の場合は校長の認める該当校の職員とする。個人の場合は校長の認める学校の職員とする。また、校長から引率を委嘱された「部活動指導員」（学校教育法施行規則第78条の２に示された者）も可とする。但し、「部活動指導員」に引率を委嘱する校長は、沖縄県高等学校体育連盟会長に事前に届け出る。
(2) 監督、コーチ等は校長の認める指導者とし、それが外部指導者の場合は高体連に登録するとともに、傷害・賠償責任保険（スポーツ安全保険等）に必ず加入することを条件とする。

７．参加制限

(1) 団体（ア）１校、男女各１チームとする。
（イ）チームは監督各１名、選手５名、補欠２名とする。（選手が５名に満たないチームは参加できない）
(2) 個人（ア）１校、男女各１０名以内（団体戦参加者は除く）とする。
（イ）団体戦参加者も個人競技に含まれる。

８．参加申し込み

(1) 申し込み方法
（ア）データ：選手団を編成し申込ファイルを高体連ホームページよりダウンロード。入力後データ送信。
＜yamaztot@open.ed.jp　山里哲也宛＞
（イ）紙媒体：申込用紙をプリントアウトし、学校長印。２部を期日までに申し込む。電話による申し込みは不可。
(2) 申し込み先：〒900-0026　那覇市奥武山町 51－2(沖縄県体協ｽﾎﾟｰﾂ会館 303 号)　沖縄県高等学校体育連盟会長　宛
(3) 申し込み締切り　令和５年９月１３日（水）１２：００必着（締切り時間後は受け付けない）

９．大会参加費

(1) 参加申込生徒一人当たり 300 円とし、参加申込書に記載された選手数(マネージャー、補助員等は除く)を乗じた額とする。（後日高体連から請求あり）

10．代表者会議　９月２２日（金）　陽明高校　視聴覚教室

11．表　彰　優勝チームには賞状・優勝旗・メダルを、２・３位チームには賞状を授与する。
個人の部優勝者には賞状・メダルを、２・３位には賞状を授与する。

12．連絡事項

(1) 個人情報保護については「沖縄県高体連個人情報保護方針」に従って取り扱います。
(2) 競技中の疾病傷害などの応急処置は主催者側で行うが、それ以上の責任は負いません。
(3) 選手及び補欠は申し込み立順によりゼッケンを右腰につけること。

13．派　遣　団体男女１位～３位、個人男女１位～３位は、九州新人大会（長崎県）の出場権を与える。